



29

通巻 第2733号
2016年2月5日発行1960年創立
昭和35年2月5日第2510地区
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ

世界へのプレゼントになろう

2015-16年度IR会長

K. R. ラビンドラン

- ①クラブ戦略計画への支援
- ②新会員のフォロー支援
- ③クラブサポート強化

●本日 2月5日 金のプログラム

◎新入会員卓話

松尾和歌子会員

●来週 2月12日 金のプログラム

◎「ロータリー平和センターとICU東ヶ崎ダイヤログハウス」
スピーカ-渡邊恭久バスタガバナー(滝川IRC)

●再来週 2月19日 金のプログラム

◎小樽市内高校優秀卒業生表彰

●第28回例会報告 1月29日 金 職業奉仕委員会担当例会 (濱本 進 委員長)

■司 会 廣瀬副会長

■ロータリーソング ■「奉仕の理想」

■会長の時間 ■ 廣部会長

○今まで何度かご案内してまいりました、入会3年未満の会員対象の「新入会員合宿セミナー」が、明日から1泊2日で、登別グランドホテルにおいて開催されます。当クラブからは、山田会員、三栖会員、石川会員、の3名の方が参加される予定です。また、今月、1月は職業奉仕月間にあたります。ガバナー月信の1月号には、福田・地区職業奉仕委員長の「職業奉仕月間にちなんで、新入会員に向けて」という記事が、4ページにわたって掲載されています。これは、合宿セミナーの研修に役立つことを願って、新入会員に向けての案内文でもあります。地区のホームページに月信はすべて載っていますので、セミナー参加者だけでなく、新会員の方は一度ご覧になることをおすすめいたします。

■幹事報告 ■ 坂口幹事

○来る5月27日(金) 友好クラブ 横浜中ロータリークラブ創立40周年記念式典・例会に 現在10名の会員の参加をいただいております。齋田ガバナー補佐はじめ、廣部会長・廣瀬副会長・加藤直前会長・上野会長エレクト・松浦会長ノミニ-岡崎会員・本吉会員・三栖会計・坂口 です。今月末に名簿提出

いたしますが来週の例会2月5日迄受付いたしておりますのでご参加の会員がおられましたら幹事までお申し込みください。

○本日、2月26日開催のロータリー創立記念小樽市内3クラブ合同例会の出・欠のご案内を 各会員に「FAX」させていただきます。遅くとも2/13までにご返信いただけますようご協力下さい。

■委員会・同好会報告 ■

◎国際奉仕委員会 松浦委員長

○先日、米山奨学金の寄付をいただきました方に確定申告の領収書が届きました。今回25名の方から寄付をいただきました。後ほど、テーブルにお届けいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、昨年10月25日に開催いたしました小樽青少年国際交流会議のレポートが完成いたしましたので、テーブルに置いておきます。今回は予算の関係で、全会員分を作成できませんでしたが、今回は地区からの補助金をもちまして作成することができました。

◎花園村会 加藤会員

・こんにちは。2月13日土曜日、例年どおり花園村会を大和家本店にて開催いたします。今年も皆様からのリクエストにより開催することになりました。本日FAXでご案内いたします。

◎例会プログラム

職業奉仕委員会担当例会

職業奉仕の
歴史と現在職業奉仕委員会
濱本委員長

委員長卓話の機会をいただきましたが、まだ入会して6年目、そして今まで職業奉仕委員会に所属したことがありませんので、今日は委員長の卓話ではなく、一会員として自分自身の勉強のために、職業奉仕について調べたことを配布しました資料をもとにお話しさせていただきます。

ここには私よりも在籍年数が格段に多い方が大勢おりますので、釈迦に説法とは思いますが、入会5年以上の方も16名、22%おりますので情報提供の一つとしてお聞きください。自分自身、十分準備が出来ていないと自覚していますので、物足りなさもあるかと思いますがお許しください。

初めに当クラブの職業奉仕に関しては、資料にあり

ますように定款では第5条五大奉仕部門の第二項に規定され、細則では第8条奉仕部門、そして第9条委員会、第2節奉仕プロジェクト委員会、(1)職業奉仕委員会で規定されています。定款では会員個人の責務、細則では会員個人、及び委員会の役割を明確にしています。我々は今一度、定款、細則の規定を認識すべきであると思います。

さて当クラブの現在の職業奉仕に関する定款、細則の規定には歴史的背景があります。ヤフーの検索機能を利用して、「ロータリークラブ 職業奉仕」で調べると約81900件ヒットしました。その中の一部を資料として配布致しましたので、お時間のある時に検索して、見ていただけたら参考になるかと思えます。その中で職業奉仕の歴史について分かりやすい資料としては、国際ロータリー第2650地区2014-15職業奉仕委員会が作成した「ロータリーの歴史にみる職業奉仕の変遷」があります。内容は資料にありますように1905年のロータリークラブ創立から2014年の「ロータリーの行動規範」の改編までです。これを見るとロータリーの職業奉仕の考え方が、その時々時代の背景などにより議論を積み重ね変遷してきたことが分かります。例えば1987年制定の「職業奉仕に関する声明」が2014年に改正され、2011年に「ロータリアンの職業宣言」が「ロータリーの行動規範」と改編、改名され、さらに2014年に五項目に改編されているのが分かります。他にも職業奉仕の歴史を知る上で参考になるのが、2680地区の田中毅氏による「職業奉仕の理念と原点」そして「ロータリーの歴史から学ぶ 2. 職業奉仕の森 2) 職業倫理」です。何かの折にお読みいただければと思います。

さて、現在他クラブではどのような活動、事業を行っているのか、いくつかご紹介いたします。2700地区の遠賀(おんが)ロータリークラブでは会員に職業奉仕に関する理解を深める事業、会員以外に対する職業活動表彰事業、主として青少年に対する職業相談、職業指導などの活動を行っています。2650地区の野洲(やす)ロータリークラブでは地元の高校生を対象に会員が面接官となって、就職模擬面接を行っています。

さて、今回の卓話をするにあたって、色々調べてみて感じたことは職業奉仕を実践するためには毎週の例会に出席して、会員と会話をし、卓話を聞いて職業倫理を身につけ、4つのテストを忘れないことが必要だと実感しました。今、改めて毎週の例会で歌われるロータリーソングの中で「奉仕の理想」「4つのテスト」の歌詞の素晴らしさを再認識しています。

自分は現在議会の一員として議会運営委員会の委員長を務めています。議会運営委員会は市長、議員、各会派にとって公平、公正、そして円滑に運営されるように段取りをする委員会です。委員長である自分は「4つのテスト」を無意識のうちに判断基準にしていた気がします。お陰で少なくとも今日までは大きなミスもなく委員長を続けています。自分にとって、現在の職業奉仕の一つは議会運営委員長としての役割を全うすることだと思っています。今日、卓話の機会を与えていただいたことでロータリアンとして新たな一歩を踏み出した気がします。これからも皆さんと共に職業奉仕を考え、実践して行きたいと思っています。ご静聴ありがとうございました。

■出席委員会■

○平成28年1月29日

会員総数 73名 本日の欠席者 15名
浅村、荒木、岡崎、桂、紺谷、斎田、佐藤(喜)、高木(成)、地山、新倉、福井、本間(清)、前川、松尾、村越

○平成28年1月22日

会員総数 73名 本日の欠席者 16名
浅村、荒木、岡崎、桂、角野、工藤、斎田、佐藤(喜)、高木(成)、地山、新倉、福井、本間(清)、前川、山田、山吹

○平成28年1月15日

会員総数 73名 出席摘要免除者 14名
病欠者数 0名 ホーム欠席者数 17名

メーキャップ 2名 純欠席者数 15名
確定出席率 78.26%

○平成28年1月8日(金)

会員総数 73名 出席摘要免除者 14名
病欠者数 0名 ホーム欠席者数 13名
メーキャップ 2名 純欠席者数 11名
確定出席率 84.06%

■メーキャップ■

1/22 岡崎(国際RC)、斎田(小樽RC)、山田(小樽RC)
1/15 福島(小樽RC)
1/12 斎田(小樽RC)、岡崎(国際RC)